

在宅看護論概論

授業④

～地域包括ケアシステム～



福岡水巻看護助産学校
1年生

1. 地域包括ケアシステム (テキストP.18)

1) 地域包括ケアシステムとは？

重度な介護状態になっても、住み慣れた地域で 自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう 住まい・医療・介護・予防・生活支援が 一体的に提供されるしくみ

* 2025年までの構築をめざす。

それはなぜ？

2) 地域包括ケアシステムが求められる理由

(テキストP.17)

わが国は、**超高齢多死時代**を迎えている！

医療だけでは支えきれない

保健や福祉と**統合**して支える時代



連携ではなく、1つのチームになって

支える必要性

看護は時代とともにある！
今だって！

2025年問題

団塊の世代と呼ばれる人々が
(他の時代より人口が多い世代)

75才以上の後期高齢者となる



介護を要する人々の急増



介護する人がいない

看取る人がいない



死亡数と死亡場所 (P.17 .図1-5)

高齢者の増加で、**死亡数**は増加の一途！

死亡場所は医療機関が最も多い。

しかし、病床数はこれ以上増えない。

(国民医療費の増加で維持できない。)

自宅死もそれ程増えてない。

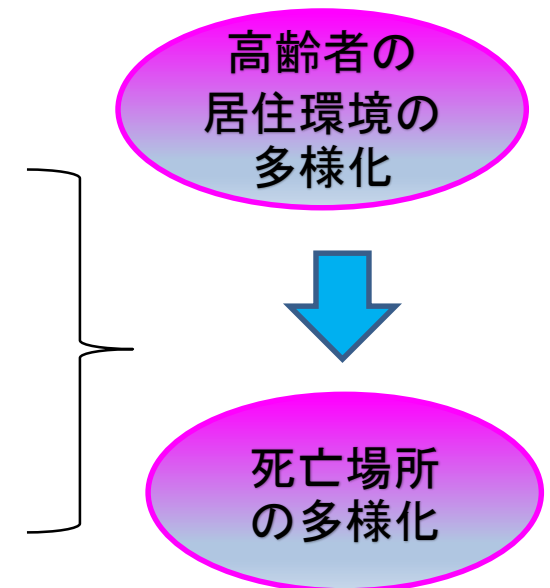
増えているのは・・・

介護老人施設や有料老人ホーム

その他：サービス付高齢者住宅

グループホーム

ケアハウス・・・



3) 地域包括ケアシステムの対象者

(テキストP.18)

おもに**高齢者**が対象

しかし、年齢にかかわらず、病気や**障害**をもつ人々も含む



週3回人工透析に通っているのよ。



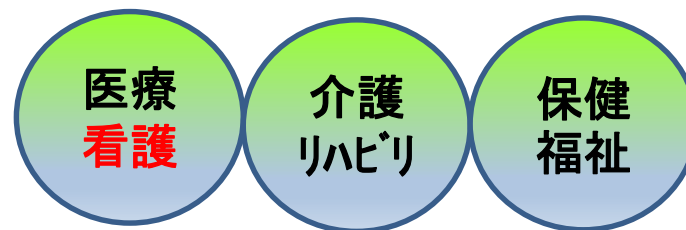
私達だけ？

4) 地域包括ケアシステムの構成要素

(テキストP.19)

- ① 医療・看護
- ② 介護・リハビリテーション
- ③ 保健・予防サービス
- ④ 生活支援・福祉サービス
- ⑤ すまいとすまい方

◎看護はどこ…？



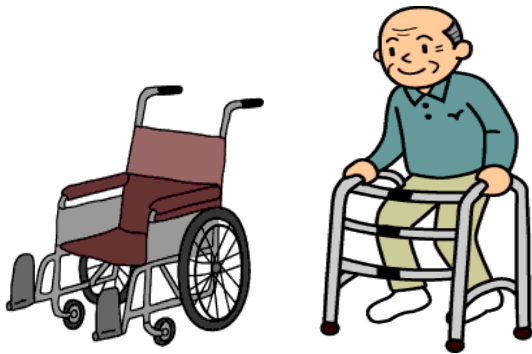
* 介護予防は専門職だけでなく、
地域全体で取り組む

(2016年改定)

2. 地域のさまざまな社会資源

1) 保険サービス

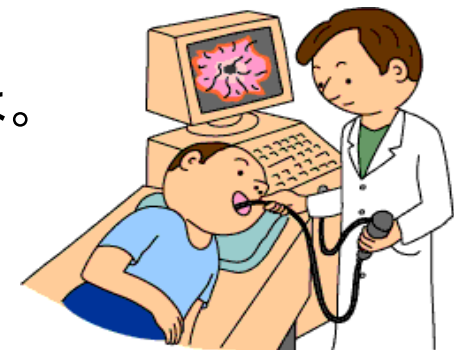
介護保険



医療保険

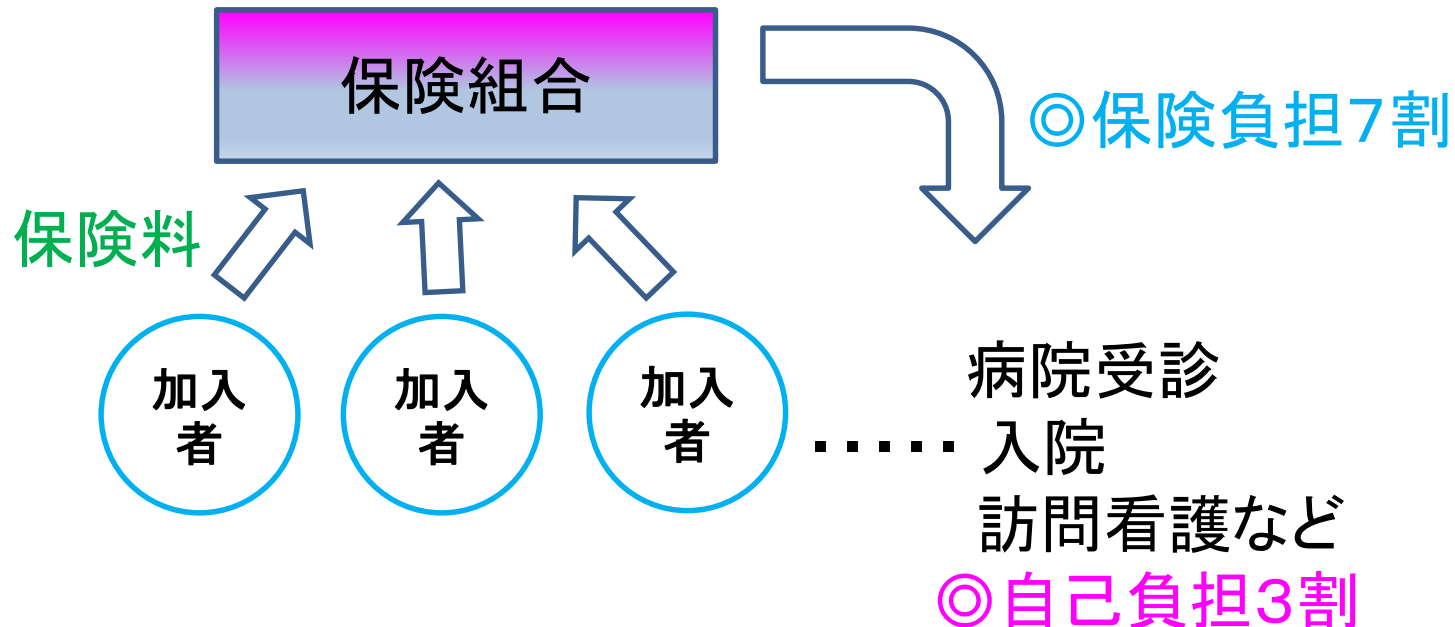


訪問看護はどちらの
保険でも利用できるのよ。



保険制度のしくみ

保険とは毎月**保険料**を支払って
医療や介護が必要になった時に
少ない**自己負担**でサービス利用できる。



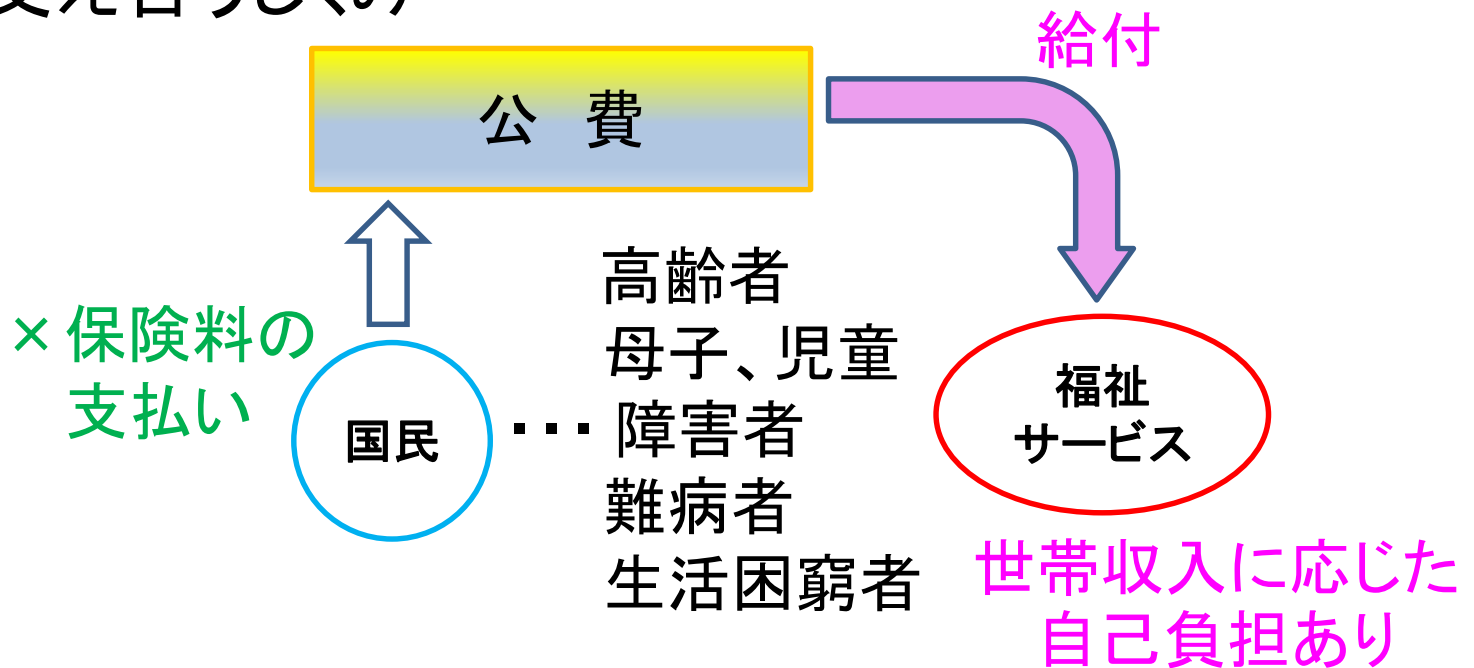
2) 福祉サービス

高齢者、母子、児童、障害者、難病者
生活困窮者などへの国民同士の
助け合い



福祉と保険の違い

福祉制度とは困っている状況の人々を税金の中から資金を出して国民同士で支え合うしくみ



3) 保険以外の地域サービス

弁当の配達

要介護者、重度障害者へのオムツ給付

認知症高齢者の徘徊探索サポート

住宅改修費の補助

(介護保険 住宅改修に上乘せ)

ショートステイ事業

(介護保険ショートステイに
市町村補助で上乘せ)

上乘せとは？



4) 地域住民の助け合い

安否確認(声かけ、訪問)

ゴミ出しや回覧板の回覧サポート

自治会行事への参加の促し、付き添い

民生委員、児童委員の活動

ボランティア

子ども食堂

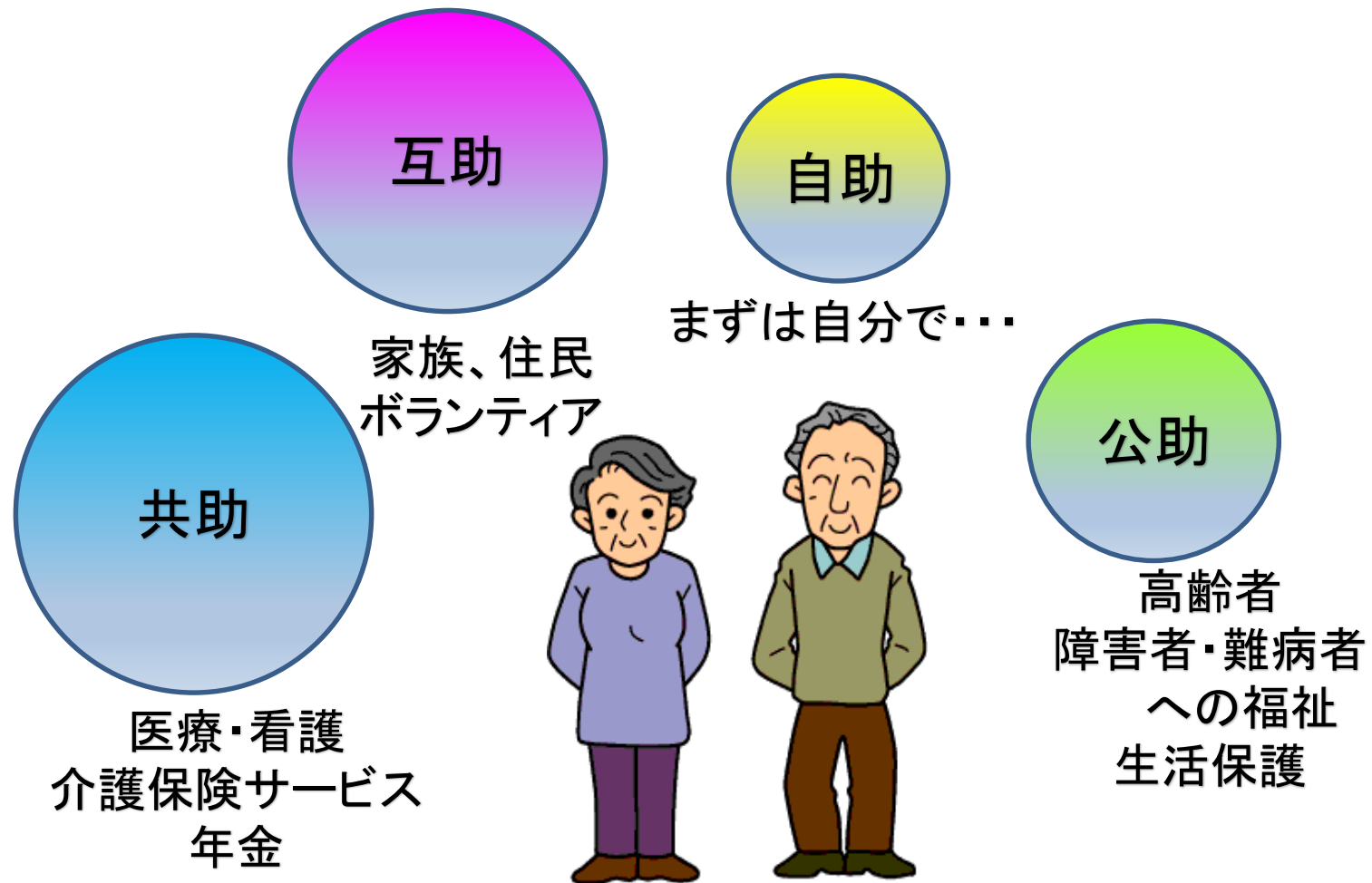
病院受診の付き添い

外出サポート

買い物サポート

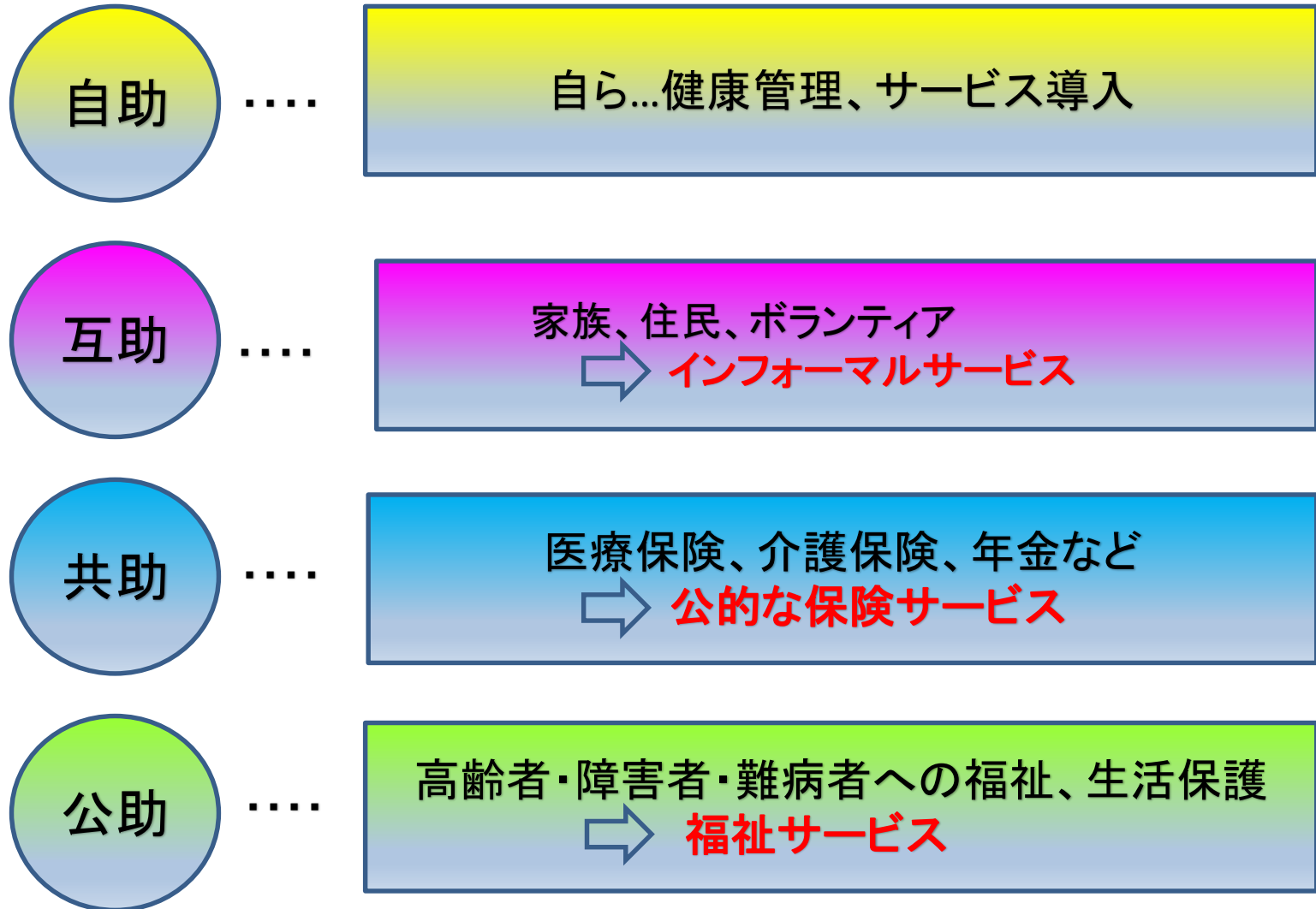


ここでこれらの社会資源を 別の視点から見てみましょう。



3. 自助・互助・共助・公助 (テキストP.19)

～療養者を支える4つの助け～



しかし、課題が・・・

共助や公助は、社会保障制度で全国同じ!

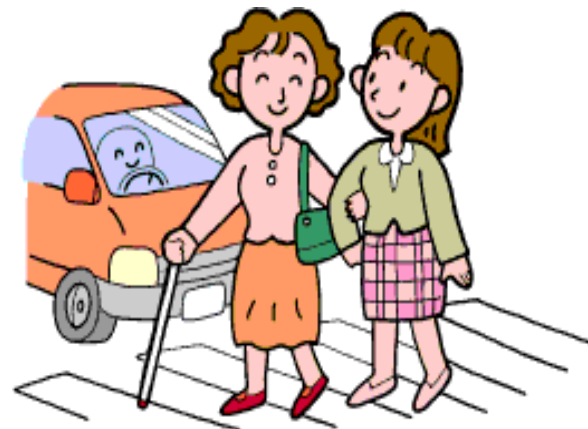
地域で事業の工夫や上乘せも!

しかし、高齢化率や

経済状況などで

地域差があるのが現状・・・

近所は高齢者ばかり
なかなかボランティア
頼めないの。



地域包括支援センター（テキストP.79）

役割：地域住民の保健医療の向上および
福祉の増進を包括的に支援する



地域包括ケアシステムの中心的役割

責任主体は、**市町村**（介護保険4運営者）
保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャー

（地域のケアマネジメントの支援）

地域包括支援センターの役割

- 1) 総合相談支援・権利擁護
- 2) 包括的・継続的ケアマネジメント支援
- 3) 介護予防事業ケアマネジメント
- 4) 地域ケア会議の開催
- 5) 地域サービスのネットワークの構築

* 住民の困り事相談から上記事業まで！

* 前ページ3職種が協力し合う。

4. ピアサポート(テキストP.49)

1) ピアサポートとは？

同じような境遇や、よく似た体験がある者
同士が助け合うこと

たとえば、

患者会、家族会、介護者の会…

同じ立場の人から体験を聞く

有効な対処方法を見出す

大変さを共有する

仲間が精神的な支えになる



良い効果

2) 地域システムから療養者を支える

おさらいだけど...

家族の小規模化(少子化で家族員の減少)
要医療や重度介護の療養者の増加

↓
家族介護が困難に

↓
地域全体で支える必要性
(地域包括ケアシステムの構築へ)

3) 訪問看護の視点

療養者や家族について

病状や介護状況だけに注目しない。

近隣住民との関係はどうか

自治会、老人会などへの参加は？

地域のサービス状況について

事業者の数・種類は豊富か

地域独自のサービスの工夫

民生委員、児童委員の活動状況

わかりやすく広報されているか

市町村のHPが
役立ちますよ。

